令和３年１２月吉日

関係者各位

社会科を考える会代表　　廣嶋憲一郎
社会科を考える会会長　　澤井　陽介
実践交流会実行委員長　　相原　雄三

第７回 社会科を考える会 実践交流会～横浜大会～　２次案内

寒冷の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、全国各地の社会科教育の実践者の実践発表を通して相互の考えを磨き合う実践交流会を下記の通り開催いたします。本年度は、横浜市立瀬ケ崎小学校（校長：梅田比奈子）にご協力をいただき下記のとおり開催する運びとなりました。本会員はもちろんのこと、社会科教育に携わる皆様にぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

記

１　日　時　　令和３年１２月２５日（土）午前１０時～午後４時３０分（受付：午前9時３０分開始）
※オンライン（Zoom）による参加も行います。

２　会　場　　横浜市立瀬ケ崎小学校(校長:梅田比奈子)
住所:横浜市金沢区 六浦東三丁目2番1号 電話:045-781-2446. FAX:045-701-4892
交通:京浜急行本線追浜駅下車 徒歩10 分

３　内　容
（１）授業提案・協議会（午前10時～午後12時10分）
■提案 5年「工業を支える人々~機械・金属工業を追って~」神奈川県横浜市立平沼小学校 石川和之 氏
■講評 文部科学省教科調査官 小倉勝登 氏
（２）実践交流会（午後1時～午後2時50分）
（３）記念講演（午後3時10分～午後4時15分）
■演題 「社会科教育のこれまでとこれからを考える」（仮）
■講師 元聖徳大学大学院教授 廣嶋憲一郎 氏 国士館大学教授 澤井 陽介 氏
台東区立忍岡小学校長 吉藤 玲子 氏 横浜市立瀬ケ崎小学校長 梅田比奈子 氏
■進行 明星大学特任教授 相原 雄三 氏
（４）大会総括・閉会の言葉・諸連絡（午後4時15分～午後4時30分）
■大会総括・謝辞：社会科を考える会副会長　島川　浩一　■司会・諸連絡　石井　正広

４　参加費　　資料代等として1000円を当日受付にて集めさせていただきます。
※オンライン(Zoom)で参加の方は、参加費を振り込んでいただいた後にID・PWを送付します。

５　参加方法　　以下の入力フォームにて12 月19日までに事前申込をお願いします。
Google フォーム https://forms.gle/vgN6YGeR37uk1uSr9
（右の二次元コードからも入力できます。）

６　予　定

9:30　10:00　～　12:10　13:00　～　14:50　15:10　～　16:15～16:30

受付	授業提案・協議会（体育館）	昼食	実践交流会（分科会会場）	休憩	記念講演（体育館）	大会総括・謝辞

７　実践交流会分科会発表者

第一分科会	発表Ⅰ	社会に関わり続ける児童の育成 第５学年　米づくりのさかんな地域～考えてみよう！農家の高齢化問題～ 佐賀県佐賀市立巨勢小学校　教諭　　榎津　優規
	発表Ⅱ	子どもとよりよい学びをつくる社会科授業 第６学年　江戸幕府と政治の安定 東京都大田区立赤松小学校　主任教諭　　杉本　季穂
第二分科会	発表Ⅰ	「文化財や年中行事の取扱いと汎用的な知識の習得」 第４学年　昔から未来へ伝えたい桧枝岐歌舞伎 福島県福島大学附属小学校　教諭　　板倉　正哉
	発表Ⅱ	「自分たちの市に重点を置いた学習過程についての一考察 ～『誰一人取り残さない』問題解決学習スタートダッシュのための３つの手だてとICT活用～」 第３学年 わたしたちのまち よこはま市 ～幸ケ谷のまちから横浜のまちへ～ 神奈川県横浜市立幸ケ谷小学校　教諭　　宗像　北斗
第三分科会	発表Ⅰ	「よりよい社会について自ら考え関わろうとする子供の育成」 第６学年　わたしたちの願いを実現する政治 宮城県仙台市立泉松陵小学校　教諭　　佐藤　慶一
	発表Ⅱ	「個別最適な学びを意図した社会科教材－見学活動にVR教材を活用した調査活動」 第３学年　わたしたちのくらしとお店の仕事 東京都中野区立中野第一小学校　主任教諭　　小池　梨紗
第四分科会	発表Ⅰ	「一人一台端末を使った児童主体の学びの場面」 第４学年「どないしよん？ごみの処理」 鳴門教育大学附属小学校　　教諭　　生杉　真美
	発表Ⅱ	「よりよい未来の社会を築く子供を育てる社会科学習」 第５学年　自動車をつくる工業 山口県柳井市立柳井小学校　教諭　　才宮　大明

【問い合わせ先】
社会科を考える会・実践交流会実行副委員長
東京都新宿区立四谷小学校　校長　石井正広
電話　０３―５３６９－３７７６

社会科を考える会・実践交流会事務局
東京都江戸川区立西葛西小学校　副校長　秋吉　かおり
電話　０３－３６８６－７６４０